



平成28年8月30日解禁  
延岡河川国道事務所

## 五ヶ瀬川水系における想定最大規模の降雨による 洪水浸水想定区域等を公表しました。 ～的確な避難行動につながる防災情報の周知～

国土交通省では、「水防災意識社会 再構築ビジョン」<sup>※1</sup>に基づき、関係機関と連携して、ハード・ソフト一体となった減災の取組を進めているところです。

今回、減災の取組として7月29日に策定した「みんなでまもるプロジェクト」の一環として、市町村長による避難勧告等の適切な発令や住民等の主体的な避難に役立つよう、五ヶ瀬川水系において、想定最大規模の降雨により河川が氾濫した場合に浸水が想定される洪水浸水想定区域等を新たに作成し公表しました。

平成27年の水防法改正を踏まえ、これまでの洪水浸水想定区域<sup>※2</sup>を見直し、公表しました。洪水浸水想定区域等をご覧になるには、延岡河川国道事務所調査第一課において縦覧しているほか、ホームページ(<http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/bousai/index.html>)で公表しておりますのでご参照ください。

### 【効果】

今回の公表は、想定し得る最大規模の洪水により浸水が想定される区域と深さに加え、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域を示した家屋倒壊等氾濫想定区域<sup>※3</sup>も公表しています。これらの情報により、市町村長による避難勧告等の適切な発令や住民等の主体的な避難の取り組みが進むことが期待されます。

洪水浸水想定区域等は、浸水区域に含まれる市町村に通知されます。

※1 「水防災意識社会 再構築ビジョン」にかかる協議会関係資料については、ホームページ(<http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/kasen/kyougikai.html>)で公表しています。

※2 洪水浸水想定区域とは

水防法第14条第1項の規定により、対象とする河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域です。平成27年水防法改正では、洪水浸水想定区域の前提となる降雨を、従前の河川整備の基本となる計画降雨から想定最大規模の降雨に変更し、今後、全国の河川で見直しが行われます。

※3 家屋倒壊等氾濫想定区域とは

一定の条件下において、家屋の倒壊・流失をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸浸食が発生することが想定される区域です。

### 【問合せ先】

国土交通省九州地方整備局 延岡河川国道事務所  
宮崎県延岡市大貫町1丁目2889 (電話(代表):0982-31-1155)  
技術副所長(河川) 志賀三智(内線204)  
調査第一課長 小野富生(内線351)

# 水防法改正に伴う、想定し得る最大規模の降雨に対する洪水浸水想定区域図等の公表について

平成28年8月30日発表  
延岡河川国道事務所

## ●近年の水災害の激甚化

- 近年、大雨や短時間強雨の発生頻度が増加し、**想定を超える大規模な氾濫、水害の激甚化**が想定されます。このため、施設計画を超える豪雨が発生した場合など「**最悪の事態**」を想定して、人命を守るとともに、社会経済被害の最小化を図るための対策を事前に検討し、準備しておくことが必要となっています。

## ●水防法改正の概要（平成27年5月改正）

- このような背景の中、平成27年5月に水防法が改正され、現行の河川整備の将来目標とする「計画規模」の降雨を前提とした洪水浸水想定区域に、今回、「**想定し得る最大規模**」の降雨を前提とした洪水浸水想定区域を、**公表**することとなりました。

## ●新しい情報の公表について

- 今回、延岡河川国道事務所では上記の「**想定し得る最大規模**」の降雨に対応した新しい「**洪水浸水想定区域図**」を、**公表**致します。
- また、洪水時に避難が困難となる**浸水深50cmを上回る時間の目安**を示し、**立ち退き避難（水平避難）の要否（浸水深3m以上）**の判断に有用な情報となる「**浸水継続時間**」もあわせて、**初めて公表**します。
- さらに、一定の条件下において、家屋の倒壊・流出をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸浸食が発生することが想定される「**家屋倒壊等氾濫想定区域**」もあわせて、**初めて公表**します。

## 水防法改正に伴う、想定し得る最大規模の降雨に対する洪水浸水想定区域図等の公表について

公表図面	主な内容	備考
洪水浸水想定区域	「想定し得る最大規模」及び「計画規模」の降雨に対応した浸水深及び浸水範囲	
浸水継続時間 (初公表)	洪水時に避難が困難となる浸水深50cmを上回る時間の目安	浸水深の情報とともに立ち退き避難(水平避難)の要否の判断に有用な情報
家屋倒壊等 氾濫想定区域 ※参考資料 (初公表)	一定の条件下において、家屋の倒壊・流出をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸浸食が発生することが想定される区域	

今後、延岡市のハザードマップの作成支援や、減災のための取り組み(水防災意識社会 再構築ビジョンに基づく五ヶ瀬川の減災に係る取組方針に基づく※)について、関係機関等と連携し防災・減災に努めて参ります。

※HPを参照 (<http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/kasen/kyougikai.html>)